

大原店オープンから3ヶ月 人気のリメイク作品達

「ヨークタウン大原店&工房いぶる」はオープンから3ヶ月が経ち、工房に4人の新メンバーが加わりました。これまでのピープル商品や青い鳥商品に加え、彼女達を作り出すリメイク作品がお客様に大好評のようです。人気の「ミニサムエ」(800円)を始め、「スラッシュバッグ」(1500円)や「エプロン」(600円)、「子供スカート」(400円)など、どの作品も要らなくなった着物や古着から作られたリメイク作品となって工房を華やかに演出してくれています。1つの作品を完成させるのに彼女達4人が「あーでもない、こーでもない。」と交わす会話と笑い声からは、物を作る楽しさが伝わってきます。そして沢山の布きれが散乱している作業台や聞こえるミシンの音が「手作り感」をより一層引き立たせています。また工房では、リサイクルウール100%のワタを使って花やうさぎなどのミニマスコットを作るフェルト教室の「エコモコ教室」(不定期)を始め、皆さんから提供して頂いた「浴衣」で作る「布ぞうり教室」(毎月第2、第4水曜日。AM10:30~、要予約)なども随時行っております。オープンからますます賑やかに、そしてパワーアップした「工房いぶる」へ皆さんぜひ遊びに来てください。お待ちしております！



(株) 小泉さんから大量の 制服の寄付がありました！

地域密着型の住宅設備機器総合商社として東日本エリアで業界トップの(株)小泉さんから、先々月本会にメールが入りました。

女子従業員の制服をリニューアルするため、不要となった制服のリサイクルを検討中、ネットで本会の活動を知り、寄付申し出の話となりました。本会としてはお受けするにあたりボタンやチャックなどの付属品を取り除いて頂きたいこと、更に数量的にも膨大であることから、受け入れ場所の問題もあり2回に分けて送付していただきたい旨お願いをしました。最終的には6270着の制服がダンボール90箱に詰められ到着しました。

本会としては、ウール素材の制服であるためエコウールリサイクル事業にそのまま活用することが出来、更に付属品を取り除く手間が省け大変助かりました。この付属品を取り除く作業は従業員の方々がボランティアで取り組まれたとのことでした。

7月1日、本社からスタッフ3人が本会の活動状況と到着の状況等の視察のため来所されました。席上目録を頂戴しました。ピープルでは後日、感謝の意を表して感謝状をお送りさせていただきます。



NPO the People 奨学金

昨年度からタイ国ナーン県に住んでいる少数民族の若者の就学を支援するため、本会が独自にスタートさせた奨学金。政情不安の時期が長く続いたため、今年度分の供与は、昨年度同様に実施することを決め、バンコク在住で本会の支援事業の際に通訳を務めてくださっているジフさんを介して、直接奨学生の銀行口座に振り込む形を採ることにしました。高校2年生に進学したダイポップ君からは、学校のパソコンで成績表を含め学校生活の様子が報告されています。しかし、彼に直接会って学習の様子などの話を聞けるのは、地球市民フェスティバル終了後になります。

現在、この奨学金をサポートして下さる方を募っております。ご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

おさがりバザーが盛大に開催されました

毎年恒例となった夏のおさがりバザーを去る6月12・13日(土・日)の両日タウンモールのリスポで開催。多くのお客さんで賑わいました。

このバザーは、村岡産婦人科医院オレンジクラブ主催・ピープル共催で平成8年にスタート。広報は全てオレンジクラブさんの協力によるDMのみで開催して来ましたが、今年からは小名浜地区内の全幼稚園児約1000名にチラシを配って広報を行いました。

一着200円という格安の価格設定で子育て中のお母さんにたいへん喜んでいただきました。二日間で150,000円の売上があり、全額村岡産婦人科医院オレンジクラブ様よりご寄付頂きました。この売上の一部は、本会が実施している海外支援先のタイ北部山岳民族の子供達の教育支援のために活用させていただきます。

この日は同会場で地球環境基金助成事業の取り組みのひとつとして布ぞうり教室と、リサイクルウールワタによる手芸教室が同時開催され、子供達が講師の指導を受けながらうさぎさんやお花づくりに挑戦していました。

なおタウンモールのリスポでの次回、冬のおさがりバザーは11月20日・21日開催予定ですのでご期待ください。



布ぞうり教室が今人気！

例年、いわき市リサイクルプラザ クリンピーの家が開催するリサイクル手芸教室。その中でもピープルの「布ぞうりづくり教室」は人気のひとつで、抽選になることもある程です。5月20日・27日には合わせて30人が参加。中には男性の方もおり懸命に頑張っておりました。

また6月23日は、田村市都路町のファームハウスで10人の方々が布ぞうりづくりに挑戦しました。殆どの皆さんが都会から都路町、川内村、葛尾村に移住されてきた方々とのこと。皆さん和気あいあいと完成を喜び合っていました。



なお参加者の中で、「布ぞうりの編み台」と「ぞうりキット」を注文の方が沢山いることから、本会では下記の価格で販売しています。購入を希望される方は事務局までご連絡下さい。

編み台2,500円 布ぞうりキット600円

イベントカレンダー

- 8月1日(日).....上荒川ヨークベニマルついたちバザー朝市(小名浜市民会館)
- 22日(日).....アクアマリンパークフリーマーケット
- 9月26日(日).....第10回いわき地球市民フェスティバル
アクアマリンパークフリーマーケット

古着回収お休みのお知らせ

下記の期間古着の回収をお休みさせていただきます。この期間のご提供はボックス設置業者さまのご迷惑になりますので、持ち込みされませんようお願い申し上げます。

8月12日~17日

古着 きみのぞみ めくりめくって 僕の服

平成17年度第3回いわき子ども環境コンクール 環境標語入賞作品 平第一中学校 荒川由里加さん

22年度定期総会が終了しました

6月4日(金)開催された22年度定期総会では、全ての議事が全会一致で承認され無事終了しました。理事長から21年度当初に掲げた「財務状況の改善と事業規模の見直し」の目標は、財務管理を専門的に行う事務局員を確保したことで改善に向けた方向性が出来たこと、また「古着リサイクル事業の地域内循環に向けたビジネス性の向上」に関しては、厚生労働省による社会貢献支援事業対象事業所として選出されたことで、様々な取り組みが可能になったこと等が報告されました。

出席した会員からは、古着リサイクル事業を基盤とした本会の活動に対し、行政を初め市民の皆さん方の理解が深まってきていることは喜ばしいが、仕分場等の環境設備を最優先して欲しいといった意見要望が続出。終始活発な質疑応答がなされた総会となりました。

平成22年度がスタートしましたので、会費納入をよろしくお願い致します。

会費：活動会費(実際に活動に参加される方と、会報の講読という形で支援して下さる方) 2,000円/年

賛助会員(資金的な面から支えて下さる方と法人・団体会員)

10,000円/年

郵便振替(02110-0-24908)でお送りください。

